



こうのとり通信

No.87

発行日：2016年7月11日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

お知らせ

01

平成28年熊本地震への 災害支援活動について（会長声明）

「平成28年熊本地震」の発生から1か月が経過しました。今回の震災では、死者・行方不明者は50名、負傷者1,500名、家屋被害27,000戸を超える大きな被害が出ています。また、余震も1,400回以上も継続し、自宅に戻れず、車中泊や避難所にいる住民もいまだ1万人以上を数えます。被災地で道路や橋梁等の再建が急がれるとともに、仮設住宅も建設も本格化するなど、救援期から復旧・復興期を迎え、今後も長期的・継続的な支援が必要な状況です。

このため、5月14日の災害支援会議（理事会）において、「兵庫県社会福祉士会・災害支援に関する指針」に基づき、

- (1) 災害支援コーディネーターの配置
- (2) 災害支援活動員の登録・派遣
- (3) 災害支援金の募集（目標額は100万円）

以上の災害支援活動を行うことを決議しました。

今後、日本社会福祉士会からの支援要請に基づき、被災した圏域の県社会福祉士会と連携をはかりつつ、災害支援活動を展開していきたいと考えております。

つきましては、会員のみなさまにご理解、ご協力をいただきますように、お願い申し上げます。

2016年5月16日

兵庫県社会福祉士会 会長
岡本 和久

目次

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ●お知らせ..... 1 ~ 2 | ●ブロックインフォメーション 12 ~ 15 |
| ●行事報告..... 3 ~ 7 | ●委員会責任者名..... 16 |
| ●委員会だより..... 8 ~ 9 | ●事務局情報..... 16 ~ 20 |
| ●メーリングリスト..... 10 ~ 11 | |



役員名簿の公表について

選挙管理委員会 委員長 荻本 文人
 委員 川端 由美
 委員 近藤 麻衣

2016年6月25日開催の第14回総会において「一般社団法人兵庫県社会福祉士会役員選出に関する規則」に基づき、理事選出のため、総会出席者による信任投票を行いました。

<選挙の方法>

会員理事（定数10名） 立候補者10名 ⇒ 信任投票
 会員監事（定数2名） 立候補者2名 ⇒ 信任投票
 会員地区ブロック推薦理事 7名選出の届出 ⇒ 信任投票

総会出席者による信任投票の結果、新役員が選任されましたので「一般社団法人兵庫県社会福祉士会役員選出に関する細則」に基づき、下記の通り役員名簿の公表をいたします。

記

(会員理事)

氏名	性別	勤務先名称	現住所地名	役職名
伊東圭一	男	姫路市香寺地域包括支援センター	姫路市	理事
奥住剛	男	ソーシャルネットこころ	姫路市	理事
薄木公平	男	うすき行政書士事務所	神戸市	理事
岡本和久	男	神戸市中央区保護課	西宮市	理事
谷口弘	男	三田市社会福祉協議会	三田市	理事
土谷長子	女	奈良学園大学	尼崎市	理事
中山貴之	男	神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科	神戸市	理事
西川圭一郎	男	にしかわ(圭)福祉法務事務所・ライツ・ソーシャルワーク事務所	西宮市	理事
宮崎正行	男	合同会社宮崎サポートオフィス	相生市	理事
山下雅夫	男	いたやど障害者地域生活支援センター	西宮市	理事

(50音順)

※会長については、「一般社団法人兵庫県社会福祉士会定款」に基づき、直前に理事会の決議によって理事の中から選任されます。副会長は会長が理事の中から指名します。

(会員監事)

氏名	性別	勤務先名称	現住所地名	役職名
伊地知正治	男	社会福祉法人 三養福祉会	神戸市	監事
芝拓哉	男	社会福祉法人 二色福祉会	宝塚市	監事

(50音順)

(会員地区ブロック推薦理事)

氏名	性別	勤務先名称	現住所地名	役職名
増山陽子	女	加古川女子刑務所	神戸市	神戸ブロック長
中原克子	女	医療法人社団向陽会向陽病院	芦屋市	阪神ブロック長
福本和資	男	加古川市役所	加古川市	東播副ブロック長
塩尻点	男	社会福祉法人くすのき会障害者支援施設播磨園	上郡町	西はりまブロック長
西池匡	男	NPO法人ダーナ	豊岡市	但馬ブロック役員
槌谷顕祐	男	兵庫医科大学ささやま医療センター	神戸市	丹波ブロック役員
岡真奈美	女	洲本伊月病院	洲本市	淡路ブロック長

以上

第13回(予算)総会

報告 広報委員会

3月19日、一般社団法人兵庫県社会福祉士会第13回(予算)総会が行われました。兵庫県福祉センター1階の多目的ホールにて開催し、本年は役員改選の年であるため、会員理事及び会員監事それぞれ立候補者による演説もありました。

総会の記念イベントとして、「美しいウォーキングで健康づくり～社会福祉士の正しい歩き方!?～」というテーマで、講師の平川愛子氏より美しい歩き方のレクチャーを受けました。平川氏は、メディアで一躍有名になったデューク更家氏公認の講師であり、体のほぐし方やしっかりとした軸のある立ち方など、分かりやすい例えを交えながら説明してくれました。よく知られている「両手をねじって頭上で合わせ、息を吐きながら歩く」というデューク式ウォーキングも、最初はみなさん

戸惑いつつ、徐々にスムーズにできるようになっていました。

一通り体を動かした後は血が巡ってぽかぽかとし、正しい姿勢で歩くことの大切さを、身をもって学ぶことができました。



正しい歩き方のレッスン

2015年度フォレンジック・ソーシャルワーク研修に参加して

報告 浜 智一

2月27日、兵庫県福祉センター202会議室にて、2015年度フォレンジック・ソーシャルワーク研修が実施されました。最初に更生支援委員会 原田委員長より「更生保護をめぐる動向」というテーマでの講演があり、続いて2名のファシリテーターからの事例報告を受けそれらに対する質疑応答という研修の構成でした。

まず講演では、研修テーマに使用されている耳慣れない用語について、更生保護という場面ではこれまでの「リーガルソーシャルワーク」よりも「刑事司法における」という意味の「フォレンジック・ソーシャルワーク」を使用の方がしっくりくるという説明がありました。また、少年犯罪や犯罪総数は減少しているが、高齢者や女性の受刑者は増加している事、高齢者の犯罪率の増加は先進国では珍しい現象である事、高齢者の犯罪は万引きが過半数を占める事、要介護高齢受刑者の増

加に反比例して衛生夫として介護を担う若い受刑者が不足している事等、犯罪や矯正施設の動向について報告がありました。講演の最後には入口支援の一つとして一部検察側に社会福祉士の配置が進められている事に触れ、検察という権力機関に属しつつ、自己決定を尊重するというソーシャルワークが行なえるのかという問題提起がありました。後半は、住居侵入と窃盗を繰り返す療育手帳を所持する男性に対し、本人の意に反して施設入所となってしまった事例と、性犯罪を繰り返し服役をしても反省を促せず、精神科の病院から退院できない男性についての事例の報告がありました。どちらの事例も、再犯防止という社会正義と、それに相反する本人の権利擁護や意思の尊重に挟まれ苦悩しながらも、そこから逃げずに対象者と関わり続けようとするソーシャルワーカー魂を感じる内容でした。

高齢や障害があるために本人の意に反して犯罪に至ってしまう事を防止し、本人が犯罪を犯すより自己実現できる生活を探す事がソーシャルワーカーとしての理想であり、再犯防止に重点を置くあまり、福祉的な関わりの中で本人の権利を侵害するような事はあってはならないのだと感じました。



講演の様子

行事 報告

03

未成年後見への取組（こどもの権利擁護）研修会

報告 こどもの権利擁護に関する研究プロジェクトチーム

3月27日、兵庫県民会館にて、標記の研修を開催しました。この研修会では、まずNPO法人「岡山未成年後見支援センターえがお」の弁護士であり理事長でもある竹内氏より「社会的養護と未成年後見」と題して講演いただきました。法人での活動について事例を交えながらわかりやすく紹介があったほか、未成年後見の現状及び課題についても話がありました。

次に、兵庫県社会福祉士会こどもの権利擁護に関する研究プロジェクトチームから一年間の活動報告、実際に未成年後見のケースを受任することを想定した場合に考えられる課題や今後の動きについての話がありました。

最後に、兵庫県弁護士会の石田弁護士による兵庫県弁護士会における未成年後見への取組と実際の支援事例の紹介がありました。

竹内氏と石田氏の話からは、実際に活動している中で感じた問題点やそれらにどう対応してきたかなどの実践的な話を聞くことができ、未成年後見の現状がよくわかり大変勉強になりました。

未成年後見への取組は一足飛びにはすすんでいかないとは思いますが、このような研修会の開催により少しでも多くの方に関心を持っていただき、実現に向け近づいていけば良いと思います。

行事 報告

04

第1回施設見学会「故郷の家・京都」

報告 研修委員会

4月17日、「故郷の家・京都」の施設見学会に13名の方が参加されました。

「故郷の家・京都」は、京都駅の南、鴨川のほとり約1,400坪の土地に建てられた、特別養護老人ホーム、ケアハウス、ショートステイ、訪問介護、デイサービス、居宅支援等を行っている施設です。敷地内には地域交流スペースの文化ホール（150席）も建てられています。

この故郷の家は、高齢になった在日韓国人の方が故郷の香りに包まれて地域の中で暮らせる施設になっています。文化ホールの大屋根には韓国風の装飾が施されたり、室内の調度品等は韓国の香りがいっぱいでした。又、床には“オンドル”（床暖房）が施され毎食事はキムチか梅干しを選べるようになっています。職員は韓国の方が多数いらっしゃり韓国

語での会話も行われ掲示板などは韓国語と日本語の表記になっています。日本の文化の香りもあり、1階には、日本の本格的な茶室がありました。韓国の方は、チョゴリを着て誕生日を祝ってもらうなど、韓国の文化にそった生活ができ、日本の方は、日本の文化にそった生活ができていて、互いの行事などを見学したり体験したりと楽しまれている様子がありました。韓国と日本の文化をミックスするのではなく、それぞれの文化を大切にされているのが印象的でした。

施設見学後には恒例のオプションルツアー

開催。京都駅前のレストランで食べ放題のおばんざいをいただき満腹のお腹をさすりながら、快晴の古都を散策。八重桜やぼたんが咲き誇る東寺を訪れ、きらりと眼光が輝く国宝を鑑賞しました。「施設見学も楽しみですが、その後の楽しみ企画も充実しているので満足感たっぷりです」と参加者から笑顔でコメントいただきました。

また今回の施設見学を機に、研修委員会のメンバーが増えました。

次回、9月の施設見学（北海道べてるの家）も多くの会員の参加をお待ちしています。



故郷の家・京都 施設内



オプションルツアー

行事報告

05

2016 年度社会福祉士国家試験合格祝賀会

報告 国家試験対策委員会

4月24日、ANAクラウンプラザ神戸36階レストランにて、2016年度社会福祉士国家試験合格祝賀会が開催されました。参加者の12名は、国家試験対策委員会が主催する国家試験対策講座を受講し、第28回社会福祉士国家試験に合格した方です。今年度は大阪府・京都府の国家試験対策委員の代表も参加され、終始なごやかな雰囲気の中で社会福祉士の新たな仲間を歓迎しました。

受講者は働きながら資格取得を目指す方がほとんどです。勉強と仕事の両立の苦労話に花が咲き同じ苦難を乗り越えた仲間と「社会福祉士会」に入会し委員会活動等に参加することで再会できることを約束しました。



なごやかな雰囲気でも話も弾みます



恒例の
お祝いメッセージ付デザート



合格された方の自己紹介



社会福祉士としての夢を語っています

行事 報告

06

被災者を囲んでの対談会

報告 独立型社会福祉士支援委員会・相談委員会

5月25日、兵庫県福祉センター202号会議室にて、独立型社会福祉士支援委員会および相談委員会の共催事業「被災者を囲んでの対談会」を開催しました。

日本社会福祉士会・兵庫県社会福祉士会としての短期ボランティア派遣を経て現地就労での支援活動を行った本会会員・笹尾博之氏からの報告の後、甚大な津波の被害を受けた宮城県名取市閑上地区にご自宅のあった被災者・田口氏から被災体験をお話いただきました。「その時」をどのように迎え、その身に何が起き、それがいかに辛いご経験だったかを、穏やかに訥々とお話してくださいました。

参加者の大半は阪神淡路大震災の被災経験があり、自らの体験と重なったとの感想がありました。今回の対談会は被災地支援のあり

方を深く考える機会になりました。



笹尾氏の支援活動報告

ばあとなあ兵庫全体会

報告 ばあとなあ兵庫運営委員

5月28日兵庫県福祉センター多目的ホールにて、ばあとなあ兵庫全体会を開催し、159名が参加しました。

まず、神戸家庭裁判所主任書記官の加藤章子氏から、焦眉の課題である後見人等の不正防止対策を中心に、裁判所による管理・監督の実際をご講演いただきました。不正事件の大半は親族によるものながら、専門職によるそれは社会に与える影響も多大であり、専門職にも例外なく厳格な審査が行なわれている实际が、よくわかる内容でした。これを受けて、伊藤彰運営委員長は、ばあとなあは登録者を監督するものではないと明言の上、今後も顔が見える関係を築くことで、不適切な事務・不正行為を未然に防げる組織にしたいと述べ、事務整備上の提案も行いました。最後のエリア交流会では、活発な意見交換がなされ、濃密な3時間が終わりました。

ばあとなあ兵庫は社会の要請に応えるべく、

養成研修で登録者を増やす、魅力的なエリア交流会で研鑽の場を作る等、地道な取り組みを進めてきました。会場いっぱいの参加者を見て、その成果が現れているように感じられました。



講演の様子

地域包括支援センター初任者研修

報告 地域包括支援センター支援委員会

5月16日、地域包括支援センター初任者研修を開催しました。県内のセンターに勤務する社会福祉士だけでなく、保健師等、主任介護支援専門員、その他職員を含め、20市町から52名参加がありました。受講生の7割がセンター勤務1年未満。「さわやか福祉財団」の土屋幸己氏による講演は大変分かりやすく、総合相談支援業務と包括的・継続的ケアマネジメント支援業務についての基本的視点、チームアプローチ、インタビュー・アセスメントの大切さ、地域包括ケアシステム、地域ケア会議など全国の最新情勢についても、受講生と一緒に学べたことに感謝です。

当委員会の目的に、「支援者支援」があります。離職率が高いセンターの社会福祉士。今後も本研修の継続をはじめ、情報交換の場を

つくるなど、県内のセンターの社会福祉士が定着・活躍できるような魅力ある委員会活動を展開していきたいと思えます。



土屋氏の講演

委員会 ① だより

研修委員会

委員長 近藤 健太

当委員会では、生涯研修センター（基礎研修課程）に協力するとともに、施設見学会、兵庫社会福祉セミナー、専門職のストレスケアに関する研修など、社会福祉士としての資質向上や研鑽のための活動を担当しています。また、会員交流事業として、納涼会や忘年会の企画にも協力しています。

今年度は、4月17日に故郷の家・京都の施設見学会、5月29日にヨガ療法体験講座を実施しました。今後は、8月6日（土）に納涼会、8月21日（日）にアロマテラピー講座を実施するとともに、9月22日～24日に北海道・べてるの家見学ツアーを企画しています。べてるの家は、浦河町という小さな町で、精神障がい者の方々が、地域の方々とともにふつうに暮らす町づくりを進めておられる先進地です。べてるの

家の取組みを私たちも見学したいと思います。また、アイヌ文化にふれる企画もあり、施設見学のあとは、1日フリープランにしていますので、札幌を自由に楽しんでいただくこともできますし、オプションツアーも企画しております。8月15日（月）まで申込受付をしています。

さらに、毎年好評のマインドフルネス研修を10月15日～16日の一泊研修として、丹波市の東漸寺にて開催します。ストレスケアに関心がある方、ぜひお申し込みください。

研修委員会は、毎月1回、主に基礎研修のあとに県福祉センター5階にて開催しています。8月28日（日）、9月10日（土）、10月8日（土）に開催します。研修企画に関心がある方、研修のお手伝いをいただける方をお待ちしております。事務局に気軽にお問い合わせ下さい。

委員会 ② だより

広報委員会

委員長 胡中 智礼

当 委員会は、様々な社会福祉に関する研修やイベントの取材を行い、会員機関誌「このとり通信」と広報誌「兵庫県社会福祉士会」の編集・発行を行っています。委員会は土曜または日曜に、兵庫県福祉センター5階の事務所に開催しています。幅広く情報を発信するための“コツ”や気をつけなければいけないこと等、委員会活動を通して情報発信のスキルを身につけることができます。

また、4月より本会のホームページをリニューアルしました。URLは従前通りです。スマートフォンからも閲覧できるので、まだご覧になっていない方は、アクセスしてみてください。

また、昨年度に引き続き、会員のパソコンスキルの向上を図るために、9月19日（月・祝）にパソコン講座を開催します。詳細については、このとり通信夏号（別冊）を参照してください。

広報委員 募集！

現在、当委員会では一緒に活動してくれる委員を募集しています。趣味は写真撮影、文章を書くことが好き、業務で研修案内や機関誌を作成している…など広報活動に興味・関心のある方は、下記連絡先までご連絡ください。直接関わりをもっていなくても、興味があるというだけでもOKですので、気軽にお問い合わせください。



兵庫県社会福祉士会 事務局
syadanhyogo@hacsw.or.jp

委員会 ③
だより

調査研究委員会

委員長 井土 睦雄

研究誌「兵庫社会福祉士第17号」7月発行を目指していましたが、編集・校正作業が遅れ、10月になります。

内外の社会福祉士関係者の報告を盛りだくさんに掲載いたします。

委員会 ④
だより

独立型社会福祉士支援委員会

委員長 石原知佳子

独立型社会福祉士支援委員会メールマガジン 会員登録のご案内

当委員会では情報提供ツールとして「独立型社会福祉士支援委員会メールマガジン会員登録」を受け付けています。

- メールマガジン「夢ふうせん」の季刊配信
- 独立型社会福祉士に関する研修・地域・活動情報などの配信

登録希望の方はメールにて必要事項記入の上送信してください。

- ① 件名に「独立型メルマガ会員登録希望」とお入れください。

- ② 本文にお名前、会員番号、独立型社会福祉士養成研修の受講歴の他、「開業済み」「近日開業予定」「検討中」のいずれかを記入してください。

- ③ 開業済みの方は開業年月日、屋号を記入してください（差支えない範囲で構いません）。

申込先 hsasao.fukushi@gmail.com
(担当・笹尾)



うすき行政書士事務所 (うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉・介護サービス事業所を立ち上げたい
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 医療法人・社会福祉法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい
- 保育所・認定こども園をやりたい
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書や相続に関する問い合わせを受けた。
- 遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き
・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成
・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
・その他、契約書や覚書作成の実務関係業務 など (司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら！
0798-34-3999

090-9264-7594

gosoudan@usuki-office.com

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)



メーリングリストとは



はじめに/メーリングリストの活用について

現在兵庫県社会福祉士会では、ひよこメーリングリストの運営をしています。登録すると便利なので、ご紹介させていただきます。

何ができるの？

登録者に対して一斉に同じ内容の文章を送信することができ、情報の共有が即座に行えます。また登録者は全員が発信者にもなることができ、発信者のトピックスについて登録者全員で双方向的なやりとりが可能になります。

事務局からは、日本社会福祉士会や関係団体、兵庫県下の事業所のイベント情報などをタイムリーに発信しています。

登録していない方やメールアドレスをお持ちでない方にはその情報は届きません。

注意点

メーリングリストのアドレスにメールを送ると、その内容はみなさんに読まれることとなります。1度メールを送ると削除できません。従って秘密の根回しや、デートのお誘いなどは内容として不適切ですので、みなさん注意してください。

今後もみなさんにとって有益なメーリングリストとなるよう努力を重ねていきますので、みなさん登録の申し込みをしていただきますようお願いいたします。

兵庫県社会福祉士会メーリングリスト登録のご案内

本会ではメーリングリスト（通称：ひよこML）を運営しています。配信内容は本会行事や各委員会・ブロックからの事業案内の他、各地域で開催のイベントや研修、行政、事業所からの求人情報、個々の会員からの耳より情報などです。「こうのとりの通信」では発信できないタイムリーな情報を皆様にお届けします。



〈登録方法〉

- ①兵庫県社会福祉士会のホームページ (<http://www.hacsw.or.jp>) にアクセスする。
- ②ページ左の「メーリングリスト」というリンクにアクセスする。
- ③「メーリングリストについてよくあるご質問」をご一読ください。
- ④必要事項を入力し、送信する。

以上の手順を踏んでいただき、当委員会では会員かどうかの確認の上で登録いたします。会員確認する都合上、即日登録できないことをご了承ください。

メーリングリストへの登録アドレスを変更する場合についてのお願い

ひよこ ML への登録アドレスを変更する場合についてのお願いです。

最近、ひよこ ML への登録アドレス数の増加に伴い、メールが届かないこと（エラー）が多く発生してきています。担当として、エラー対応に手間と時間がかかる状態となっています。

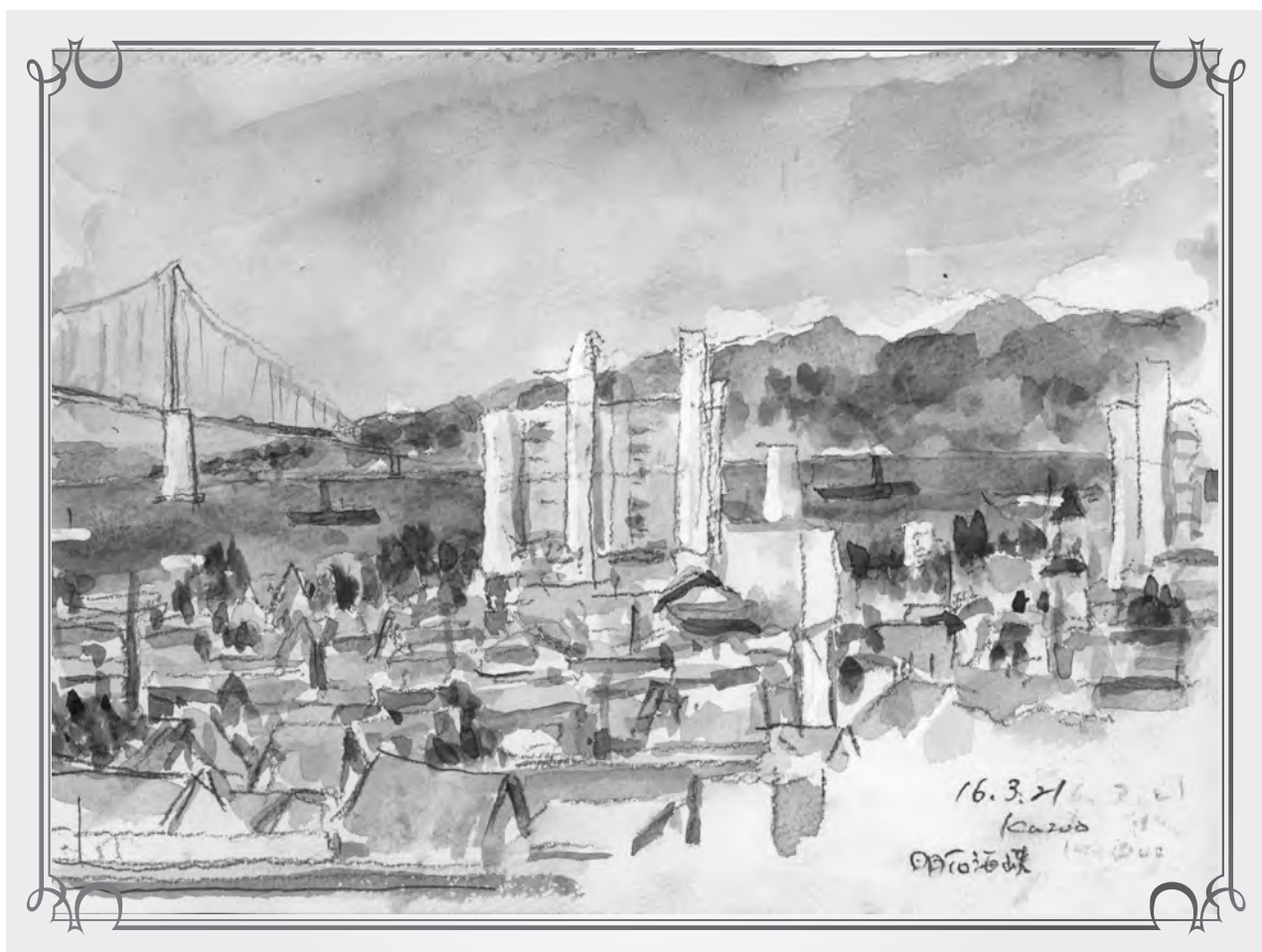
対応として、登録アドレスへの変更の連絡がない場合においても、メーリングリストの登録から削除することとします。

ひよこ ML のメールが滞りなく届くよう、登録アドレスを変更したときは、必ず、アドレス変更の連絡・手続きをお願いします。また、携帯アドレス等において迷惑メール対応が設定されている可能性がありますのでご確認ください。

上記の説明で分からない点等ありましたら、syadanhyogo@hacsw.or.jp こちらに連絡ください。宜しく申し上げます。

《兵庫県社会福祉士会メーリングリスト》

運営母体：兵庫県社会福祉士会 管理者：広報委員会 お問い合わせ・連絡先：syadanhyogo@hacsw.or.jp



海峡の春 中川 一夫

神戸ブロック (ブロック長 増山 陽子)

6月4日、神戸ブロック 第7回総会・記念講演会が開催されました。

参加して下さった皆さま、お疲れ様でした。ありがとうございました。

参加人数は残念なことに大勢とは言い難い人数でしたが、質疑応答ではこれからのブロックの在り方や、会員を増やすための取り組みについてなど、貴重なご意見やご提案をいただきました。

記念講演は臨床心理士であり、シンガーソングライターでもある中村大輔氏に「命や夢の大切さを歌で伝えたい」をテーマに、歌あり、心理学ありのご講演をいただきました。スクールカウンセラーとしても活躍される中村氏の知識・経験と熱意をご講演いただいたのですが、中村氏が準備して下さったパワーポイント資料がアクシデントにより足りず、100%の講演を拝聴することができませんでした。子供を持つ参加者もあり、中村氏に相談したいとの声もあり、次の機会に是非フルパワーの講演をいただきたいと思えます。



中村氏の講演



懇親会

総会・記念講演に続いて、同会場にて懇親会を行いました。記念講演の講師の中村氏も参加して下さり、資料が足りずご説明いただけなかった部分のお話も少しですがしていただきました。サンドウィッチをいただきながら、様々な話で盛り上がりました。恒例となりつつある自己紹介と一言をいただく時間では、皆さんそれぞれに伝えたいことがあり、熱のこもったお話をたくさんしていただきました。

語りたいことがある方は是非神戸ブロックの研修会にご参加ください。あなたの身近にいる社会福祉士と出会うことができますし、語りたいことを聴いてくれる仲間がたくさんいます! お待ちしております!!

< 今後の予定 >

- 7月16日 (土) ・他職種との交流会 (長田警察 地域課&生活安全課)
会場: JR兵庫駅南側 健康プラザ 3階会議室
- 10月8日 (土) ・施設見学会 会場: 救護施設「ヨハネ寮」 山陽電車東須磨駅
- 11月3日 (木) ・まちかど相談会 会場: JR神戸駅前地下「サンポルタ広場」
- 12月3日 (土) ・研修会 クロスロード 忘年会

* 神戸ブロックのメーリングリストにぜひ登録してください。活動に参加できない方もメールで意見を寄せ合いましょう。また タイムリーな情報もお届けします。

アドレス: csw_kobe@excite.co.jp

問い合わせ先: 090-8531-5414 (増山)

阪神ブロック (ブロック長 中原 克子)

当ブロックでは、2ヶ月に1回役員会を開催するとともに、地域部会の活動を中心に、会員の交流や学習の場づくりを推進しています。

5月28日に阪神ブロック総会を尼崎市立すこやかプラザにて開催し、約40名の参加がありました。記念講演会として、兵庫県立尼崎総合医療センターの小児科部長及び総合周産期母子医療センター長の毎原敏郎先生をお招きし、尼崎総合医療センターにおける虐待ケースへのCPT (ChildProtectionTeam) の取り組みについて講演していただきました。虐待が疑われるケースや実例を基にした対応などをわかりやすい言葉で解説していただき、チームでの対応や虐待の予防、虐待加害者もまた被害者なのであるといった視点の大切さを改めて感じることができました。ブロック総会では、2015年度事業報告及び決算、2016年度事業計画及び予算、新役員それぞれの議案について、いずれも総会参加者の満場一致により承認されました。ブロック総会にはベテラン会員から新入会員や入会申込中の方など、多岐に渡る参加があり、総会後の懇親会には17名が参加し、楽しいひと時を過ごしました。



総会の様子



記念講演の様子

《今後の予定》

阪神ブロック以外の方の参加も歓迎です。

- 7月15日 (金) 新入会員等向けの交流会 「知れば安心! 兵庫県社会福祉士会はじめてのいっぽ♪」
- 10月14日 (金) ブロック学習会 「こどもの貧困とこども食堂について」
- 12月4日 (日) まちかど相談会・社会福祉士PR活動

【阪神ブロックメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていない方は、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

申し込み・問い合わせ先：sw_hanshin@yahoo.co.jp

東播地区ブロック (ブロック長 武田 拓也)

第8回総会開催のご報告

5月29日、明石市生涯研修センターにて、当地区ブロック第8回総会及び記念講演を開催しました。

記念講演では、加古川市の鶴林寺誠光院吉田実盛住職を講師にお招きし、「豊かな人間性をめざして ～見えないものの不思議な力～」をテーマに、『仏事』を通じた死の捉え方、その意味するもの、人間の豊かさに



吉田実盛氏

ついてご講義いただきました。

総会では2015年度事業報告及び会計報告、2016年度事業計画及び予算案などすべての議案に承認いただき、新たな役員体制による活動をスタートさせました。どうぞよろしくお願いいたします。



講演の様子

ブ

ロックインフォーメーション ④

西はりま地区ブロック (ブロック長 塩尻 点)

「やる気を育てる叱り方～真意をくみとる」研修に参加して

西はりま地区ブロック 伊東圭一

3月21日、ブロック主催の「やる気を育てる叱り方～真意をくみとる」研修に参加しました。講師はテレビなどでも話題の『叱り方検定』の喜田菜穂子氏です。

人を叱ることについて、これまで私は深く考えたことはなく、時には感情にまかせ怒鳴ったりすることもありました・・・(今ではパワハラで訴えられるかも)・・・が、誤りでした。人を力づくで、理解させようとするのは逆効果、私から怒鳴られた相手は、ただ私に対する「心のシャッター」を閉ざしただけでした。「コミュニケーションは伝わったことから始まる」と講師の言葉にありましたが、私には伝えることもできていない? と気づかされました。

部下や子供に対し「叱る」ことが必要な場面は、誰でもあると思います。「自分以外はコントロールできない」ことや、「過去と他人は変えられない」ことを理解することが必要であると先生は解説しています。私はこれまで、私の思いを相手に押し付け、相手をコントロールしようとしていたように思います。

「叱る相手の言い分にしっかりと耳を傾ける」こと、「相手の良い所を伝える(存在承認)」ことや、「ダメなことはダメと毅然と伝え」、「相手に改善方法を考えさせること」など叱る上での留意すべきポイントが沢山ありました。この内容を踏まえて、2人1組で、叱る側、叱られる側、両方のロールプレイを行いました。

講師の体験談などに基づく講義はとても楽しく、ロールプレイでは、「悪い叱り方」と「良い叱り方」を参加者自



「やる気を育てる叱り方」講義風景

身の職場での、叱られた場面や叱った場面などを思い浮かべながら体験することで、より実践的な体験ができました。

3時間があっという間に過ぎ、研修が終わる頃には「叱り方」が少しは上手くなったような気がしました。また、このような研修があれば是非参加したいと思います。

今回の研修参加者は、次に誰かを叱るとき、きっと上手く叱ることができることでしょう。私も早く誰かを叱ってみたいと思います。

2016年度 西はりま地区ブロック総会

西はりま地区ブロック長 塩尻 点

5月7日、姫路・西はりま地場産業センターにて総会を開催しました。毎年の総会のお楽しみといえば、記念講演なのですが、本年度は、小林春彦氏をお迎えしました。小林氏は、『18歳のビッグバン - 見えない障害を抱えて生きるということ』の著者であり、「DO-IT Japan」をはじめマルチな活動を展開されています。高次脳機能障害当事者である小林さんの語る「生きづらさ」、「障害の受容」「見えない障害」の問題。飛び入り参加OKのオープンな雰囲気の中、みなさんは、自分自身の抱えている「見えない何か」の気付きを得たのではないのでしょうか。総会後の懇親会にもお付き合い頂き、「ひとりの人間」小林春彦さんと深い下世話なお話で楽しいひと時を過ごしました。

さて、西はりま地区ブロックの皆様。新しい年度が始まりました。「こんなことがしたい。こんな研修は？」等、色々なご提案をお待ちしています。みなさんで創り、元気に活動していきましょう！



2016 総会 講師 小林春彦氏

ブ ロックインフォメーション ⑤



総会の様子

淡路ブロック (ブロック長 岡 真奈美)

総会を5月22日、なんと朝8時半から行いました。

毎年同じように、総会をして研修会を行うというのではなく、学会などでランチョンセミナーというのがありますよね。昼ご飯を食べながら、セミナーを行う。それと同じような、「早朝総会」を行いました。場所は国道28号線沿いのナチュラルカフェ カプチーノ (ログハウスの2階を借りて) で、モーニング (モーニングセット6種類の中から選ぶ) を食べて、1号議案から5号議案まで、承認を得る事ができました。懇親会のような、和気あいあいの中で各議案に対して色々な意見が聞け、充実した検討となりました。やはり、お茶なり美味しい物で雰囲気が変わるものだと思います。来年も早朝総会を行いたいです。

■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	近藤 健太	地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治
調査研究委員会	井土 睦雄	こども家庭支援委員会	田邊 哲雄
国家試験対策委員会	薄木 公平	実習教育支援委員会	乾 なち子
広報委員会	胡中 智礼	独立型社会福祉士支援委員会	石原知佳子
相談委員会	西垣 和仁	障がい福祉委員会	尾崎 剛志
ソーシャルワーク研究委員会	酒井 淳子	更生支援委員会	原田 和明
高齢者虐待対応委員会	伊東 圭一	地域移行支援委員会	國本 康夫
ばあとなあ兵庫	伊藤 彰	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭

会員のみなさまが、委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、
下記アドレス宛にお問い合わせください。

syadanhyogo@hacsw.or.jp

事務局情報

【報告】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 第14回総会（決算総会）について

6月25日に第14回総会を開催しました。総会では、来賓者のうち、神戸市保健福祉局総務部保護課 課長 八乙女 悦範 様、社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会 常務理事 真木 高司 様、

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会こうべ安心サポートセンター 所長 杉本 佳史 様よりご挨拶をいただきました。その他、一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会 会長 美藤 早苗 様、兵庫県弁護士会 副会長 三木 信善 様、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート兵庫支部 副支部長 澤井 靖人 様にご臨席い

いただきました。

総会議事では、議長に國本 康夫 会員を選出し、出席会員74名、委任状769名、書面評決19名の合計862名（定足数723名）で総会が成立しました。予定しておりました、下記の議案についてすべて承認されたことをご報告いたします。

記

第1号議案 2015年度事業報告（案）

第2号議案 2015年度決算（案）

第3号議案 役員改選

【報告事項】

(1)個人番号及び特定個人情報取扱規程について

記念講演会では、朝日新聞大阪本社生活文化部記者の中塚 久美子氏を講師に迎え、「子どもの貧困の現実～いま社会福祉士に期待すること～」と題し、ご講演いただきました。

ぱあとなあ兵庫全体会について

5月28日にぱあとなあ兵庫全体会を開催し、ぱあとなあ兵庫登録者等143名、2016年度成年後見人養成研修受講生16名、計159名の会員が参加しました。

【お知らせ】

会 員 数

正会員 1,445名（2016年5月末現在）

周りの未入会の方に入会をお誘いください。

職場を異動、または転居された場合は、住

所変更届を必ず日本社会福祉士会へ提出して下さい。住所変更届等様式は、日本社会福祉士のホームページでダウンロードできます。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、ご注意ください。

2016年度 年会費引き落としについて

4月12日に年会費の引き落としを行いました。（対象：2016年3月末日本会会員）

不明な点等ありましたら、事務局までお問い合わせください。

理事会報告

2015年度 第11回理事会

日 時：2016年3月19日

場 所：兵庫県福祉センター 101

出 席：理事14名 監事1名

協議事項及び報告事項

○第13回総会について

・次第及び役割分担

○役員改選について

・再公募状況の報告

○規程改正について

・ホームページ広告掲載規程の改正

○日本社会福祉士会 臨時総会について

○分野別専門研修について

・地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修を認証研修に向けて、地域包括支援センター支援委員会で協議

○委託事業について

- ・JR西日本相談センター 2016年度より相談員交代
- ・障害者差別解消相談センター 精神保健福祉士協会とともに相談員を派遣

○ソーシャルワーカーデーについて

- ・7月17日を予定していたが、会場が投票場になる都合から7月30日に開催日を変更

○社会福祉セミナーの日程変更

11月12・13日⇒11月19・20日に変更訂正

2016年度 第1回理事会

日 時：2016年4月16日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事12名 監事1名

協議事項及び報告事項

○2015年度決算見込みについて

○個人番号及び特定個人情報取扱規程について

○ばあとなあ兵庫の案件について

○熊本を中心とする地震への対応について

- ・日本社会福祉士会の動向を見ながら、近畿ブロック代表者会議にて対応を検討する

○認証研修について

- ・滞日外国人ソーシャルワーク研修 準備中
- ・地域包括支援センター支援委員会、障がい福祉委員会、こども家庭支援委員会も研修開催に向けて検討・準備中
- ・2016年度スーパービジョン研修の推薦について

○ソーシャルワーカーデーについて

- ・7月30日（土）に開催

会場：神戸市立まちづくり会館

- ・テーマは「知っとうよ認知症一防ぐ・支える・暮らすー」

○第14回決算総会について

- ・記念講演の講師について

2016年度 第2回理事会

日 時：2016年5月14日

場 所：兵庫県福祉センター 202

出 席：理事12名 監事2名

協議事項及び報告事項

○第14回総会について

- ・2015年度決算（案）及び事業報告（案）
- ・総会スケジュール
- ・役割分担

○ばあとなあ兵庫の案件について

○熊本地震への対応について

- ・予算措置について

○会員資格喪失者について

○分野別専門研修の進捗状況

- ・滞日外国人ソーシャルワーク研修 申請済
- ・地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修 申請に向けて準備中

○認証研修の実施について

- ・高齢者虐待対応研修
- ・成年後見人養成研修
- ・組織管理者研修

○研修会等（参加検討）

- ・リーガルソーシャルワーク研修（9月17・18日）

9月19日移管説明会開催

- ・基礎研修講師養成研修
北海道10/1 東京12/10 神戸1/14 予定
来年度までは開催予定

○近畿ブロック関係

- ・代表者会議（4月23日開催）
近畿ブロックとして熊本地震への支援を検討
- ・奈良大会に向けて査読委員及び審査員を選出

○こどもの権利擁護に関する研究プロジェクト

- ・未成年後見の仕組み、法人後見・複数後見について他の県士会の取り組みを参考に検討。
- ・こどもの貧困も併せて検討していく。

○障害者虐待対応プロジェクト

- ・県からの委託事業。県内で5回実施予定

○災害支援プロジェクト

- ・広域の関連団体との関係づくりを進めていく

○その他

- ・被災者を囲んでの対談会（5月25日開催）
について

事務局に届いた刊行物のご紹介

事務局に届いた刊行物を閲覧できるようにしましたのでご活用ください。

- *（公社）大阪社会福祉士会
なにわだより No.213～215
- *（公社）東京社会福祉士会
東京社会福祉士会ニュース vol.229～231
- *（公社）北海道社会福祉士会
ニュースレター Vol.3
- *（一社）岡山県社会福祉士会
岡山県社会福祉士会だより 3月号～4月号

- *（一社）静岡県社会福祉士会
静岡県社会福祉士会 No.259～261、研究誌
- *（公社）埼玉県社会福祉士会 会報第20号
- *（社福）きょうされん
月刊きょうされん TOMO 3月号～4月号
- *（社福）兵庫県社会福祉協議会
ひょうごの福祉 3月号～5月号
- *（特活）中央むつみ会 会報誌 平成28年
春号
- *法テラス広報誌「季刊ほうてらす」Vol.36
- *全国被害者支援ネットワーク
被害者支援ニュース第19号
- *神戸市社会福祉協議会成年後見支援セン
ター 「成年後見制度のご案内」
- *兵庫県弁護士会 会報誌 No.233

定期購読書籍等

書籍を拡充しました。事務局にて自由にお読みいただくことができます。

- *月刊福祉（全社協）
- *月刊ケアマネジャー（中央法規）
- *生活と福祉（全社協）
- *更生支援計画をつくる（現代人文社）
- *ソーシャルワーク・スーパービジョン論
（中央法規）
- *滞日外国人支援の実践事例から学ぶ 多分
化ソーシャルワーク（中央法規）



今後の予定

2016年度 理事会・総会のご案内

【日 程】

- 第5回 理事会 7月23日(土)
- 第6回 理事会 9月25日(日)
- 第7回 理事会 10月22日(土)
- 第8回 理事会 11月26日(土)
- 第9回 理事会 12月18日(日)
- 第10回 理事会 1月21日(土)
- 第11回 理事会 2月18日(土)
- 第12回 理事会 3月25日(土)
- 第15回 総 会 3月25日(土)

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。



..... 事務局連絡先

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1

兵庫県福祉センター5階

TEL : 078-265-1330

FAX : 078-265-1340

【事務局員】

- | | |
|-------|--------|
| 事務局長 | 西野 佳名子 |
| 事務局次長 | 谷口 智昭 |
| 事務局員 | 中村 智穂美 |
| 事務局員 | 北野 和香子 |
| 事務局員 | 胡中 智礼 |
| 事務局員 | 笹岡 久美 |
| 事務局員 | 萩原 美千紘 |

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあメールアドレス】

TEL : 078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp